

広域処理に向けた基礎調査（広域化方針）報告書（案）についての 意見募集結果を公表します。

「広域処理に向けた基礎調査（広域化方針）報告書（案）」の策定にあたりまして、ご意見を募集したところ、4名の方から20件のご意見をいただきました。ご意見の提出ありがとうございます。

お寄せいただいたご意見の概要及び組合の考え方をお知らせいたします。

・意見募集手続結果の概要

1	意見募集期間	平成27年12月7日（月）～平成28年1月8日（金）		
2	意見提出者数	4名		
3	意見件数	20件		
4	意見内容	ごみ処理技術及びごみ処理システムの選定について（3件）		
	意見等の概要	件数	組合の考え方	(案)の修正
	優先すべきことは、きちんとした業者で安定した運用のできる機種を選択することです。実績と定評のある技術でお願いします。	1	広域化方針では、基本計画に定める基本方針の考え方に基づき、処理技術の信頼性や近年の導入実績など、様々な観点から評価を行い、処理システムの選定を行いました。 平成28年度に策定する施設整備基本計画において、ごみ処理技術及びごみ処理システムについて、より詳細な検討を行います。	なし。
	北本市の個別計画には調査・検討と掲載されていますが、木の枝のチップ化等を検討してください。	1	木質チップ化については、一部の木くずのみ（草・葉を除く。）を対象とした技術であり、これを熱回収施設の主たるごみ処理技術として採用するためには、新たに対象木くず類の分別収集が必要となることから、広域化の方向性と一致しないため除外しました。	なし。
	ごみ処理システムにより設備費・運営維持管理費は異なるが、選定にその費用はどれくらい影響を及ぼすのでしょうか。	1	平成28年度に策定する施設整備基本計画において、ごみ処理システムの選定に係る評価項目などについて、具体的な検討を行います。	なし。
	整備する施設の概要について（4件）			
	意見等の概要	件数	組合の考え方	(案)の修正
	人口は減少すると予測されるので、熱回収施設（可燃ごみ処理施設）の炉は小型で3炉必要だと思います。順次、メンテナン	1	平成28年度に策定する施設整備基本計画において、熱回収施設（可燃ごみ処理施設）の炉数について、具体的な検討を行います。	なし。

スして使用することが良いと思います。			
熱回収施設（可燃ごみ処理施設の）に予備の炉を持つことは、建設費及び補修工事費等が高額となります。1炉停止時における未処理のごみ量は、十分なごみピットを確保することによりリスクを回避できるので、予備の炉の建設は必要ないと思います。	1	新たな熱回収施設で、予備の炉を建設する予定はありません。 なお、平成28年度に策定する施設整備基本計画において、熱回収施設（可燃ごみ処理施設）の炉数やごみピット容量などについて、具体的な検討を行います。	なし。
広域連携により、緊急時や点検補修時や更新時に互いに支援することで焼却炉の縮小が可能です。ごみ処理施設の規模は、平成42年度のごみ削減量を考慮すべきです。	1	広域化方針では、安定したごみ処理サービスを提供するため、施設稼働後7年間において最も処理量が多い平成35年度を計画目標年度として処理能力を算定しました。 なお、平成42年度の処理量を基に熱回収施設（可燃ごみ処理施設）の処理能力を算定した場合、施設が稼働する平成35年度の時点で発生するごみを全量処理することができなくなります。	なし。
バグフィルターで捕捉されたばいじん（飛灰）、の廃棄処理（熔融スラグ）は、今回施設内？それとも外部の業者（セメント会社等）敷地内でしょうか。	1	飛灰の処理は、外部の業者（リサイクル会社・セメント会社等）に委託して行います。	なし。
公害防止基準について（5件）			
意見等の概要	件数	組合の考え方	(案)の修正
施設稼働後の大気土壌水質等汚染をチェックする計測メーターをきちんと付けてください。	1	平成28年度に策定する施設整備基本計画において、整備する施設の詳細等について、具体的な検討を行います。	なし。
ダイオキシンの監視体制、測定はどのようになりますか。連続測定装置を焼却炉に設置して年間に排出されるダイオキシン類の総量がわかるようにしてください。	1	平成28年度に策定する施設整備基本計画において、整備する施設の詳細等について、具体的な検討を行います。	なし。
排ガス中の水銀について、監視体制、監視対象物への適用有無、測定頻度はどのようになります	1	現在、国において、水銀に関する水俣条約の批准に伴い、関連する国内法令の整備を進めています。	なし。

か。 年間に放出される水銀の量がわかるような連続測定装置を焼却炉に設置し、EUレベルの基準値を設けてください。		本組合では、平成28年度に策定する施設整備基本計画において、関連法令の整備内容を見ながら、監視体制、監視対象物の適用及び測定頻度等について、具体的な検討を行います。	
熔融スラグが含有している有害物質が酸性雨等で溶けて環境を汚染する危険性はありませんか。埋立処分でしょうか。熔融スラグの一次保管場所はどこにするのでしょうか。	1	熔融スラグを生成するごみ処理システムを採用する場合は、JISに規定する基準に適合するよう施設設計を行います。 現状において、主灰・飛灰ともにリサイクルしていることを踏まえ、熔融スラグの埋立処分は、原則として選定しません。 なお、平成28年度に策定する施設整備基本計画において、整備する施設について、具体的な検討を行います。	なし。
プラスチック資源化施設での「圧縮梱包」などにおける有害化学物質の揮発による汚染拡散を防止してください。	1	基本計画に定める基本方針4「環境保全・災害対応型施設の整備」の考え方にに基づき、ダイオキシン類などの公害対策を進めます。 なお、平成28年度に策定する施設整備基本計画において、整備する施設について、具体的な検討を行います。	なし。
余熱利用計画について（2件）			
意見等の概要	件数	組合の考え方	(案)の修正
熱利用・発電に関しては、慎重に検討してください。エネルギーに関しては、処理施設完成後の新技術に期待してはいかがでしょうか。	1	基本計画において、熱回収施設（可燃ごみ処理施設）で高効率のごみ処理発電を行うとともに、蒸気や高温水などの熱を有効活用し、創エネルギーの取り組みを推進することとしています。 また、エネルギー利用については、平成28年度に策定する施設整備基本計画において、周辺施設の現状、近年の状況、地元住民の意向その他を踏まえ、詳細な検討を行います。	なし。
余熱利用施設を設置する場合、どのような施設を計画していますか。将来、老朽化とともに住民の負担（税金投入での維持）が大幅増となる心配はないでしょうか。	1	余熱利用施設の整備については、周辺施設の現状、近年の状況、地元住民の意向その他を踏まえ、本組合及び構成市において、今後検討を行います。	なし。

環境学習機能について（1件）			
意見等の概要	件数	組合の考え方	（案）の修正
循環型社会の構築のため、子供達等の見学コースや自由に活用・学習する機会が持てる施設の考えはありますか。ある場合は、多くの子供達が集まるので、より一層の有害化学物質の排出量を抑えた施設にしてください。	1	平成28年度に策定する施設整備基本計画において、環境学習の機能及び公害防止基準値について、具体的な検討を行います。	なし。
概算事業費及び財源内訳について（2件）			
意見等の概要	件数	組合の考え方	（案）の修正
予算のバランスを考えた上で行うべきです。	1	基本計画に定める基本方針5「廃棄物処理の費用負担軽減」にありますように、施設整備費はもとより維持管理費も含め、コスト削減と費用対効果の検討を徹底します。	なし。
施設の管理等は高価であっても、環境負荷低減を最も重視した設備にしてください。	1	基本計画に定める基本方針4「環境保全・災害対応型施設の整備」、及び基本方針5「廃棄物処理の費用負担軽減」の考え方にに基づき、具体的な検討を行います。	なし。
その他（3件）			
意見等の概要	件数	組合の考え方	（案）の修正
運営・維持管理については、ガラス張りにし、市民が意見を言えるようにしてください。	1	運営・維持管理については、積極的に情報を開示します。	なし。
集中豪雨時に、施設を守るためにどのような対策を取っていますか。また、道路が冠水した場合、ごみの処理はどのようになりますか。	1	基本計画に定める基本方針4「環境保全・災害対応型施設の整備」にありますように、非常災害に対応できる施設の整備を目指します。 なお、平成28年度に策定する施設整備基本計画において、対応策について、具体的な検討を行います。	なし。
今回の意見募集に寄せられたすべての意見は、多くの人ができるように、印刷物ないしホームページで閲覧できるようにしてください。	1	提出されたご意見の概要、組合の考え方及び広域化方針（案）の修正について、ホームページで公開します。	なし。